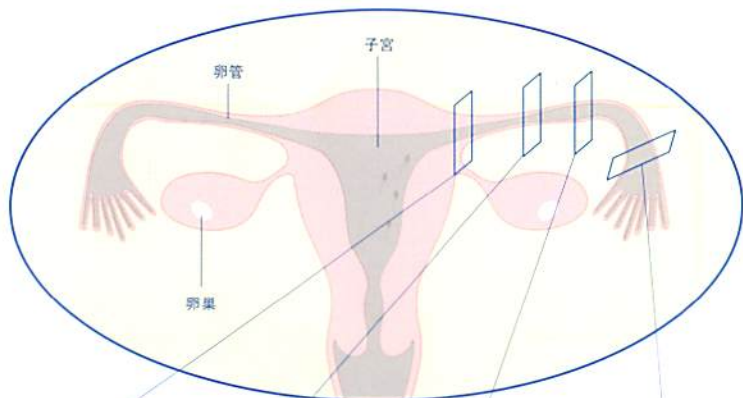


卵管の通過障害の診断やFT治療後の確認は
子宮卵管造影などで行われます。

正常な卵管内腔



① 卵管口

子宮から卵管への
入口です。



② 間質部

卵管の子宮筋で開
まれた部分です。
ひだはありません。



③ 峡部

ひだが少しずつ
膨大部に向かって
増えていきます。



④ 膨大部

卵子と精子が受精
する部分です。
ひだが多くあります。

子宮卵管造影で見る通過性回復の様子



卵管が詰まっている画像



FT治療後



卵管の通過性が回復した画像

FT* (卵管鏡下卵管形成術)

詰まっていたり、狭くなっている卵管を治す方法です。

卵管に原因が見つかった場合、

体外受精しかないと思われていませんか？

卵管は、卵子と精子が受精する大切な場所ですから、

詰まっていたり、狭くなっている場合には

通りをよくしてあげる必要があります。

それを可能にするのが

FT* (卵管鏡下卵管形成術)という治療法です。

不妊症の中でも、卵管に原因のあるものが高い割合を占めています。FT*に

より卵管の通過性が改善されれば、

自然妊娠につなげることができます。

*Fallosopic Tuboplasty

FT
(卵管鏡下卵管形成術)

▽ 日帰りでの治療が可能

▽ 基本的に1回の治療で済むことが多い

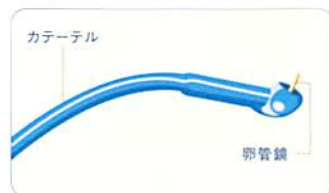
▽ 身体への負担が少ない

▽ 自然妊娠が可能

▽ 健康保険適用

FTは、詰まっていたり狭くなっている卵管を通す
カテーテル手術です。

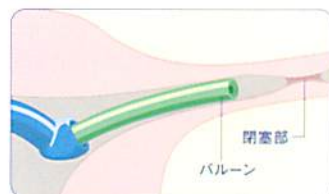
- ① 治療器具は、内視鏡（卵管鏡）
を内蔵した細い管（カテーテル）
です。



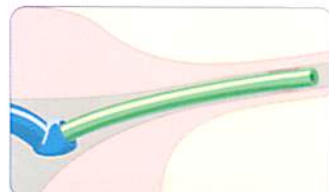
- ② カテーテルを膈から子宮へと
挿入し、卵管に近づけます。



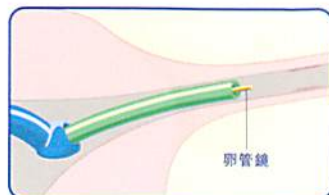
- ③ カテーテルの風船（バルーン）を
膨らませて、卵管の中へバルーン
を進めます。



- ④ 詰まっていたり、狭くなっている
部分を拡げます。



- ⑤ 最後に、通過障害が改善した
ことを卵管鏡で確認します。



心にも体にも、より負担を少なく
女性にやさしいFTです。

FT	
手術時間	約30分
手術後の入院日数	当日帰宅
手術後の傷跡	なし
麻酔	局所麻酔または静脈麻酔
その他	手術後の痛みはほとんどない

*** 腹腔鏡下FT**

腹腔鏡を併用してFTを実施する場合があります。全身麻酔で2～3時間の手術で、小さな傷が2～3カ所できますが、腹腔内（子宮、卵巣、卵管周囲など）の治療を同時に行うことが可能です。数日間以上の入院が必要となります。